

パルス検出器

標準価格(外税) 77,000円

OCK-B1

特長

- 1 電力需給用複合計器からの出力パルス50,000pulse/kWhを受け、50,000pulse/kWhを発信します。
- 2 高圧電力需給用複合計器の通信端末からBルート情報を取得し、PLC通信や無線通信により情報を伝送します。
- 3 送信器、中継器、受信器の3つの役割を選択可。無線通信により施工時の省力化や無配線化が図れます。

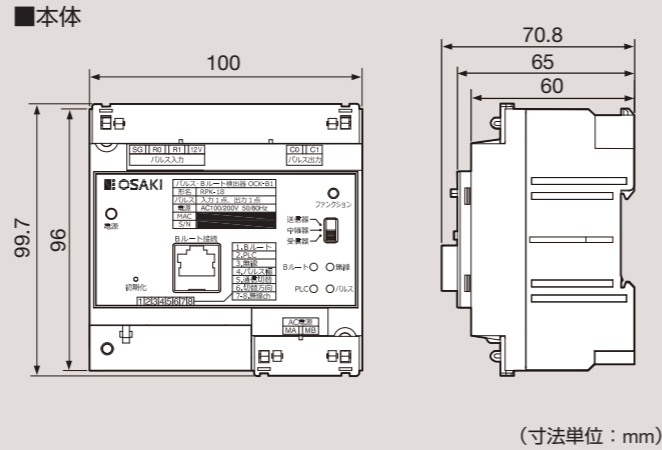


高圧Bルート対応 通信機能付パルス検出器

仕様

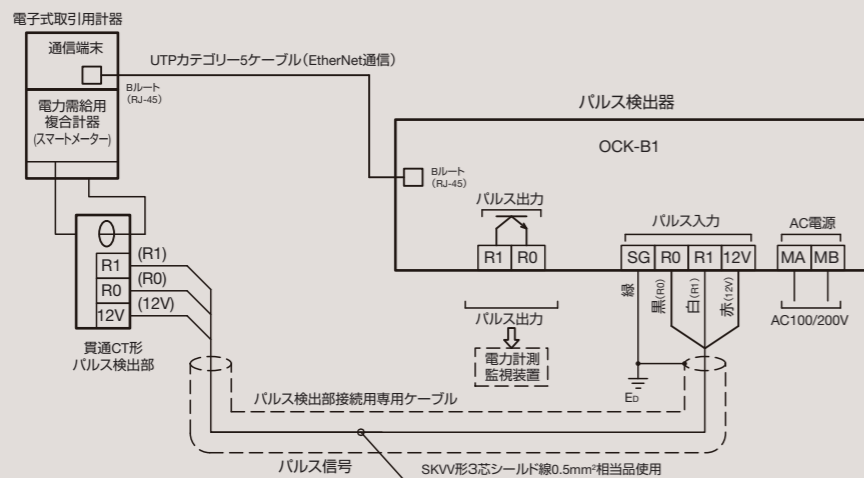
入力	パルス定数	50,000pulse/kWh
	パルス幅	10msec以上
出力パルス	パルス定数	50,000pulse/kWh
	方式	オープンコレクタ
	パルス幅	10msec または 30msec
	接点容量	DC 35V 100mA以下
	伝送距離	最大300m (CVWS1.25m ² ×3C)
通信仕様	Bルート	Ethernet (RJ-45コネクタ)
	PLC	HD-PLC : 広帯域電力線通信 2~28MHz帯
	無線	特定小電力無線通信 920MHz帯
使用温度範囲		-10℃~55℃
質量		約270g
付属品		丸形圧着端子-4個 取付ねじ-2本
電源		AC 100/200V±10% 50/60Hz共用

外形寸法図



システム接続例

OCK-B1 貫通CT(別売のパルス検出部、専用線使用の場合)

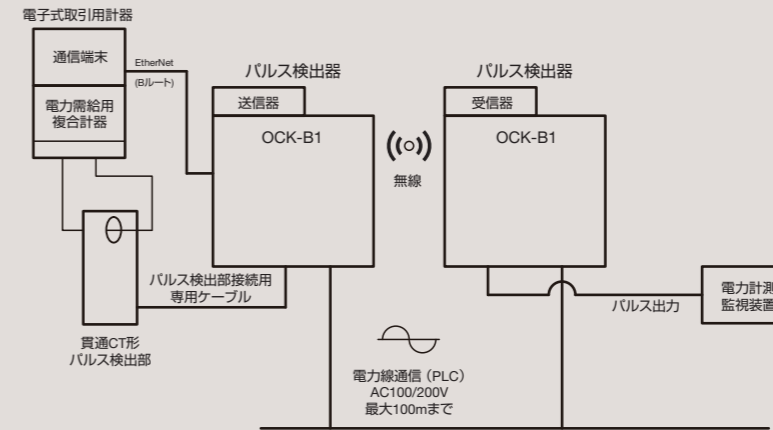


※ 専用貫通形パルス検出部と専用ケーブルは別売です。

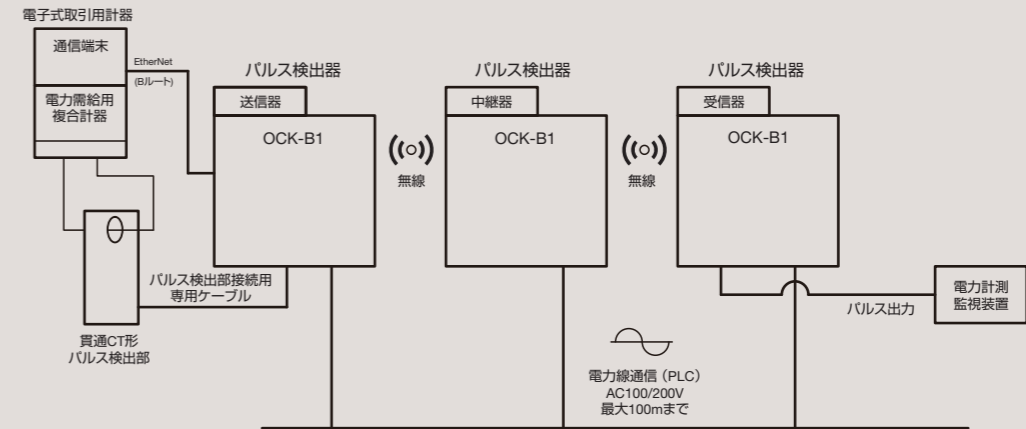
ご注意 ●ケーブルは必ず専用ケーブル(別売)を使用してください。
●出力端子には必ず規定以下の負荷を接続してください。

システム構成図

送受信器での構成



中継器付送受信器での構成



使用上のご注意

【PLC通信を使用する場合】

- 各装置は同一バンクの同相へ接続してください。
- AC200V動力線への接続は法令により禁止されているため使用不可です。
- 単相3線回路のAC100/200V兼用および単相2線回路で、+/-の極性はありません。
- 電力配線上のノイズフィルタは通信の大きな障害要因となるため、通信路から避けてください。
- 通信性能と通信距離の確保のために、中継器の活用を推奨いたします。(最大9台の中継器挿入が可能。)
- 電力配線上に有るインダクタ成分が、通信性能悪化の要因になるため注意してください。
- PLC通信を使用する場合は、使用機器の設置前にペアリング設定が必要です。
- 医療施設への使用は禁止です。

【無線通信を使用する場合】

- 各装置は、対向通信装置との見通しが良く、導電性遮蔽物の無い場所に設置してください。
- 装置を収納箱へ設置する場合は、樹脂製収納箱を使用してください。
- 他の無線通信機器との干渉がある場合は、無線チャンネルを変更してください。(4種類から選択可能。)
- 通信性能と通信距離の確保のために、中継器の活用を推奨いたします。(最大4台の中継器挿入が可能。)
- 無線通信を使用する場合は、使用機器の設置前にペアリング設定が必要です。

【その他】

- ネットワーク内で、OCK-B1(中継器)が通信種別を切り替えられるのは1台のみです。
- 送信器、中継器、受信器の各機能概要は以下の通りです。
送信器：高圧Bルート情報、電力パルス情報の収集および通信出力します。
中継器：送信器からの通信を受信し再送出力します。(リピーター機能)
受信器：送信器・中継器からの通信を受信。通信情報を解釈し、Bルート情報はイーサネットに、電力量情報はパルス出力します。